

「あっせん手続申立書」記入例

使用者からの申立例

事 例	申立人	被申立人	紛争の概要	解決を求める事項（理由も含む）
配置転換	レストランY	女性パート店員X	<ol style="list-style-type: none"> 被申立人は、YのA支店パート（1日4時間、週5日勤務）店員である。 A支店の売上額減少もあり、勤務をB支店に異動するようお願いした。 被申立人は、通勤時間が現状より40分長くなること等を事由に、応じてくれない。是非異動に応じて欲しい。 	<ol style="list-style-type: none"> 被申立人はB支店への転勤に応じて欲しい。 被申立人が、この異動に応じられないのであれば、会社を退職して欲しい。
内定取消	C中小ホテル	採用内定者B	<ol style="list-style-type: none"> 被申立人は平成〇〇年3月大卒で同年4月1日から、申立人のフロント担当正社員として採用内定していた。 ところが、申立人の業績が急激に悪化したため、1月末に採用内定取消の通知を行った。 新卒の採用時期を過ぎていることもあり、被申立人は納得してくれていない。しかし、無理に採用しても雇用を維持できるかどうか分からない状況なので、何とか納得して欲しい。 	<ol style="list-style-type: none"> 平成〇〇年4月1日付け、被申立人の採用内定を取り消したい。 申立人の業績が急に悪化し、事業縮小を余儀なくされていることが原因である。ついては、被申立人に採用内定取り消しを了承していただきたい。
退職勧奨	G自動車販売会社	営業正社員F	<ol style="list-style-type: none"> 被申立人は車販売の営業社員として平成〇年〇月〇日から1年半勤務している。 入社当初から遅刻や無断欠勤が多く、再三注意してきたが、未だに勤務態度は変わらない。 勤務成績も芳しくなく、同期入社と同僚の半分も売上がない状況で、G社の業務に向いていないと思う。退職して新しい仕事に就くことを勧めているが、拒否された。 	<ol style="list-style-type: none"> 被申立人に向いている仕事に転職するべく退職して欲しい。